

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



4R通信（第23号）

『リフューズ♪リデュース♪リユース♪リサイクル』

よく間違えて捨てられているゴミたち (>_<)



（ケース1）プラスチック製の衣装ケース

よくもえないごみの日に出され回収されずにごみ集積場に放置されています。

これは**もえるごみ**です。分解してピンク色の指定袋に入れてもえるごみの日に出すか、クリーンセンター常武へ直接搬入してください。

（ケース2）ポリタンク

よくプラスチック製容器包装と間違われます。

ポリタンクも**もえるごみ**です。ピンク色の指定袋に入れてもえるごみの日に出すか、クリーンセンター常武へ直接搬入してください。なお、プラスチック製容器包装は  のマークの付いたものです。



地域のお助け隊がごみ出し支援を行います！

常滑市では、つながり・ふれあいの地域を目指して、ちょっとした困りごとを各地域で支えあい・助けあうボランティア活動がございます。その支援の一環でごみ出し支援も行っております。**ごみ集積所まで行けない！**そんな方は是非ご利用ください。なお、ごみ出しをしていただくボランティアも募集しております！

費用	もえるごみ （集積所までのごみ出し）	月 500円
	もえるごみ ＋ プラスチック製容器包装 ＋ 資源物	月 1,000円
申請窓口	常滑市社会福祉協議会地域ボランティアセンター 電話 0569-43-0662	



「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**500g**を目標としています。

生ごみ減容機器を購入したけど、現在使用していない方、使い方でお困りの方はお気軽にご相談ください。

ピンクのごみ袋の収益でこんなこと行っています！

常滑市では平成24年10月から、ごみを出す人が出す量に応じて手数料を負担する、ごみ袋の有料化を開始いたしました。

皆さまから頂いた手数料は、『**ごみ減量化推進基金**』として、「**ごみの減量化・資源化を推進するための事業**」に使用し、残った金額は「**広域ごみ処理施設の整備**」のため全額積立てしております。

ごみ減量化・資源化を推進するための事業

指定ごみ袋作成販売費

ピンク色の指定ごみ袋を作成する費用などです。ごみ袋は外国の方もルールが分かるように、英語・中国語・ポルトガル語でも表記しています！



資源回収ステーション運営費

ポートルースとこなめの南に『資源回収ステーション』を開設して、資源物などを回収しています。金属製・木製粗大ごみなども**無料**で回収しております！刈草・剪定枝や竹も**無料**で回収しています！



生ごみ減量化推進費

生ごみ減容器を購入した方に、報奨金を支払い生ごみ減量化を進めます！



啓発活動費

小学生に対して『ごみ減量教室』の実施、『ごみ分別アプリさんあ〜る』の導入、ごみの出し方チラシの作成などを行い、『**家庭ごみ排出量 500g**』を目指すため啓発活動を行っています！



刈草・剪定枝資源化事業費

家庭から出る、刈草・剪定枝などをウッドチップやガーデニング資材などにして再資源化しています。7月から12月に行っている月1回の地区回収に加え、『資源回収ステーション』で常時受入れをしています。



広域ごみ処理施設の整備

『クリーンセンター常武』は**平成34年度**に2市3町（半田市、常滑市、武豊町、美浜町、南知多町）で運営する「広域ごみ処理施設」に移行します。「広域ごみ処理施設」は武豊町に建設する予定です。



ポイント！